

【放課後等デイサービス 自己評価表】

施設名: にじ四街道めいわ

記録者: 堀見亮洋 印

※表の右端「評価の根拠および取り組み状況等」については、必ず記載し、空欄が無いようにすること。

記録日: 2019年 2月 28日

		チェック項目	評価(どちらかにチェック)	評価の根拠および取り組み状況等
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	■ 出来ている □ 出来ていない	定員10名利用があっても、十分広いスペースである。
	2	職員の配置数は適切であるか	■ 出来ている □ 出来ていない	単純な利用者数との比較であれば、適切ではあるが、障害程度の重さを考慮すると、1日もう一人ずつ職員が必要であるようにも感じる。正社員も少ないように感じる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	■ 出来ている □ 出来ていない	適切になされている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	■ 出来ている □ 出来ていない	個別の支援計画をもとに、月に2回の全体ミーティングを実施したり、日々の記録に対しての引継ぎも徹底している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	■ 出来ている □ 出来ていない	イベント時に保護者様をお招きしたり、個別支援計画面談時や日々の送迎時などで聞き取りを行い、職員間で共有している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	□ 出来ている ■ 出来ていない	まだ開設1年目のため、自己評価表を載せていない。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	□ 出来ている ■ 出来ていない	同上
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	□ 出来ている ■ 出来ていない	外部のイベントなどには参加したり、支援学校の研修には参加しているが、まだまだ足りていない。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	■ 出来ている □ 出来ていない	全体ミーティングや面談時などで、情報共有や共通理解、聞き取りを行い、適切に作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	■ 出来ている □ 出来ていない	「にじ」で使用すべきフォーマットを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	■ 出来ている □ 出来ていない	どの活動においても、数名でチームを組んで計画を進めている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	■ 出来ている □ 出来ていない	大枠は決めてはいるものの、内容自体は月単位で計画を行っており、固定化しないように進めている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	■ 出来ている □ 出来ていない	活動に際しては、1日単位で実施する活動や目的を考えて取り組んでいる。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	■ 出来ている □ 出来ていない	報酬区分1の1である状況等も踏まえて、計画を作成し、適宜変更している。

適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	屋礼や朝礼を必ず実施している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	☐ 出来ている ☒ 出来ていない	送迎の関係で、必ずはできていない。職員帰宅時間の19時近くに戻る便もあるため。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	毎日記録を取って、引継ぎを丁寧に実施している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	参画できている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	☐ 出来ている ☒ 出来ていない	医療的ケアが必要なお子様の受け入れの実績がない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	☐ 出来ている ☒ 出来ていない	連携・連絡できていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	☐ 出来ている ☒ 出来ていない	移行実績がない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	☐ 出来ている ☒ 出来ていない	職員が個別で研修を受けてはいるものの、施設としての参加はまだできていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	☐ 出来ている ☒ 出来ていない	公園遊びなどで交流できることはあるものの、意図的に機会を設けての実施はできていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	☐ 出来ている ☒ 出来ていない	参加できていない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	できている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	☐ 出来ている ☒ 出来ていない	行っていない。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	保護者様からの相談があった場合には、適切に助言などを行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	イベント時などにて、保護者様同士が交流できる機会を設けている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	何か申し出があった場合には、適切に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	ブログやにじたよりにて発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	適切に配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	☐ 出来ている ☒ 出来ていない	できていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	☐ 出来ている ☒ 出来ていない	保護者様への周知はできていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	☒ 出来ている ☐ 出来ていない	行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	☐ 出来ている ☒ 出来ていない	職員が個別で研修を受けてはいるものの、施設として周知徹底には至っていない。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	☐ 出来ている ☒ 出来ていない	マニュアルを通して、説明は行っているものの、周知徹底はできていない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	☐ 出来ている ☒ 出来ていない	食物アレルギーのあるお子様は現在利用していない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	☐ 出来ている ☒ 出来ていない	日誌などにて情報共有はできているが、事例集の作成はできていない。